

第 13 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2020・10・1

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ×渡辺
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

※ 渡辺理事長都合により欠席の為、河野副会長が司会進行にて開催する。

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

1) 9月24日(木) 加盟団体個別キャビネット納入日、午後に体育協会担当者から連絡有、利用しない団体が出たので、2個使用できるようになった。但し、下から2個という条件であった。多少使いにくいが了解した。水協のキャビネット位置は手前から5列目、下から2段

2) 9月27日(日)、消毒液、会議室利用承諾書ファイルをキャビネット下段に戻し入れた。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 第2回プールガイドライン調整会議 9月18日(金) 19時～総合体育館で開催した。
議事録は第1回と同様に非公開とする。当日の様子は協会HPへ掲載した。
議事録は9月22日(火) 体協へ電子データ(PDF)で送付済。協会内CCは三役・普及委員長とする。

Q→プールガイドライン公開日など情報があれば報告頂きたい。

A→報告事項のその他2)参照

2) 会計会議 9月24日(木) 19時30分～総合体育館で開催した。
出席者：三役・理事・各委員会会計 当日の様子などは協会HPへ公開済
※議事録は協議事項

3) 9月教室会費返金リスト
成人教室会員1名返金
→管理台帳を回覧にて確認した。

4) ドロップボックス共有者を対象者のみに整理。
2020年度アクセス許可者：三役・理事・副委員長・会計・広報委員会/岡部委員 (HP担当者)
→対象者以外が許可者となっていたので整理した。

パソコン関係の2020年度アクセス権許可者は以下となっている。

協会メールアドレス (kodairaswin@gmail.com)：三役・理事

Google フォト (kodairaswimphto@gmail.com)：ドロップボックスアクセス権許可者

Mface: 三役・理事

協会HP：三役・理事・石塚委員・岡部委員

Google アナリティクス：三役・理事

5) ドロップボックス支払い方法を個人カードからビジネスデビットに切替。
→9月28日(月) 15,480円振替済。振替メールを理事・三役へ送付済。
詳細は10月17日(木) 理事会の9月会計報告(みずほ銀行口座)で行います。

6) 2020 年度正会員会費未納者について

9月1日(火)に会費未納者15名にご連絡差し上げましたが、10月1日現在で8名が未納となっている。

7) 第12回理事会議事録への質問等はなし。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 日時 令和2年10月3日(土)9時30分～

会場 中央公民館第1学習室

内容 ①HP勉強会

②部門会議

・来年度総会に向けて

第1 4/17(土)又は第2 4/18(日)、10/1(木)福祉会館抽選で決定、結果報告
→2021年度総会日時は4月17日(土)13時～17時を確保済

新型コロナウイルス対応について

・規約改定について

・来年度事業計画・予算案

会議管理部門予算

市民まつり予算

・その他

5. 広報委員会

1) 水協クイズNo.7について

10月10日(土)に更新のクイズですが、今回もコロナ禍に置いてのクイズですので、質問をMfaceの感想欄に取り入れて教室会員さんの感想やご意見を水協だより「スイスイ」やHPでご紹介したいと思います。(協議事項)

2) クイズの当選者へのクオカードについて

クイズNo.7の5名の当選者を含む全15名の教室会員さんへクオカードをミニレターにて郵送したいと思います。コロナ禍において体育館に来て頂くことや広報委員の手渡しは避けたいと思いますので、事前の連絡としても使いたいので15名のメールアドレス・電話番号・住所を教えてください。

ミニレターでの発送の連絡と受け取り確認のため。(

予算申請 役務費 ミニレター郵便 @63×15名=945円

委員会内予算で利用します。(協議事項)

6. 普及委員会

1) 第5回 普及委員会

日時:9月27日(日)19:00～(18:00～キャビネット片付け)

開催場所:小平市総合体育館2階 第2第3会議室

参加者:堀川 竹村 萩野 小西 見勢 金子会長 河野副会長 6名参加

<委員会協議内容>

1. 体育協会加盟団体のキャビネット利用について

「協会角印」が入っている印鑑箱に教室関係のゴム印あり。今後必要か不要か?

不要であれば、理事会報告後に廃棄(備品番号は無し 滅却申請必要無し)

・必要なゴム印と不要のゴム印に分け、理事会にて報告後廃棄予定

2. 2020年度補正予算の考え方

先日の会計会議の2020年度予算の説明を行った。

説明のポイント→収入の部の繰越金内訳 支出の部の報償費 実質の支出合計

3. ジュニア水泳教室退会連絡について

理事会で、以下の提案あり(検討事項)

・ジュニア水泳教室の退会窓口は協会メールアドレス一本化したらどうか?

理由:退会処理のスピードや正確性がある。

・庶務と教室会員との退会までの話し合いが必要。

庶務員から、教室会員退会連絡を失念することなく、スムーズに運営本部に連絡がいくためにどうすべきか？

手段として、ホームページから、協会 mail 宛て、直接庶務員へ、庶務員が HP に代入する・。入会案内に、退会時の連絡先を教室会員がチョイスできるようにする。

河野副会長が mail フォームを作成→検討

4. 2020 年度ジュニア水泳教室卒業生について

2020 年度の卒業対象者は 50 名

①インターナショナルスクールの児童が 1 名→卒業対象とするか？

〈考え方のポイント〉

- ・インターナショナルスクールにおいては、卒業という考え方はなく、進級という考え方。
 - ・小学校から高校まで義務教育という考え方。
 - ・今回は、一律で卒業記念品として贈るが、かっこして進級記念品として贈るのはどうか？
- 9 月で卒業だが、日本の学年制度に合わせ、記念品を贈る→決定

②ジュニア 6 年生「卒業記念品の発送日」・「同封のお手紙の発送日」の検討

お手紙と記念品発送日 → 10 月 16 日 (金) 19:00～ 総合体育館 2 階 第 2 第 3 会議室

Q→記念品は前回と同様に協会キャラクター付きの封筒に入れるのであれば用意しますが？

A→お願いします。

5. 2020 年 10 月 31 日の全体会議について

〈教室開催をどうしていくべきかがポイント〉

- ・2021 年度の市民水泳教室体制(短期教室含む)
協議内容→ ① 2021 年度 5 区分総入れ替え制開催パターン
② 2021 年度 6 区分総入れ替え制開催パターン
両方のパターンを想定し、どう教室が開催できるか検討
- ・体育協会との協議の中で示された、開催時間枠(1 時間 30 分 総入れ替え制)
18 日のガイドライン会議での説明を行った。
- ・先日の体育協会とのガイドライン会議において、今後教室開催を含めて確認したいこと(別紙)
2. 2021 年度、団体利用が開始された場合、一般利用と団体利用の人数分けは、
18 名+18 名となるのか？割合はどうなるのか？
3. 各開催回の入場時、一般利用と団体利用が輻輳した場合、どう入場させるのか？
- ・総合体育館 第 2 第 3 会議室 19:00～ (運営本部 予約表入力済み)

Q1→第 2.3 会議室の定員は 36 人+18 人=54 人の半分の 27 人となっている。2020 年度指導員庶務員が 37 名で教室に入っていない三役理事が 4 名いる。参加者を厳選ですか？

A1→開催場所を福祉会館小ホールに変更した。

Q2→参加対象を確認したい。

A2→2020 年度指導員・庶務(指導庶務を予定していた面談未実施の方は除く)・三役・理事。

- ・協議事項→2021 年度の体制について、名簿の回収
- ・2021 年度 指導員・庶務員体制づくりに伴うアンケート実施について
→郵送にて(往復ともに)
→2021 年度 総入れ替え制が 5 区分開催なのか、6 区分開催なのか不明なので
全体会議で説明の上暫定アンケートとして実施の方向を検討したい

◆次回普及委員会

日 時： 10 月 16 日 (金) 19:00～

会 場： 総合体育館 2 階 第 2 第 3 会議室

7. 競技委員会

1) 9/24(木)競泳競技規則「スタート時の注意！」をHPトピックスに掲載。今後 2 カ月に 1 回掲載する。

- 8. 都育成事業特別委員会 なし
- 9. 市町村総体特別委員会 なし
- 10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他報告事項

- 1) 9/19(土) 東京都特別水泳競技大会 高校生の部の参加報告：競技委員会/堀尾委員長
競技役員として参加しましたので、今回競技運営で気づいたことを報告します。
 - ・審判長はマスク着用し口で吹かない電子ホイッスルを使用していた。あらかじめ短い笛の音と長い笛の音がセットされてボタンを1回押していた。背泳ぎ用もセットされていた。
 - ・折り返し監察員は全員インカム（トランシーバー）着用し、違反があれば直接審判長に報告する。折り返しの主任は配置していない。
 - ・その他、招集所に選手の前後の距離を示すテープが貼ってあるが、あくまで主観ですが女子の方が男子より蜜（前後の距離が近い）であった。
- 2) 9/30 荒武館長より、体協 HP 掲載用原稿「温水プール再開について」が送付された。なおプール底に一部サビが発生しているため塗装を行い、工事終了を待って HP へ掲載予定。水協 HP への掲載はその後行う。
- 3) 見勢牧男正会員より、9月27日付で退会届の提出がありました。退会日 10月31日。

→退会届及び運営本部管理の管理台帳も回覧にて確認を行った。

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 規約改定 39条の2
「会員が正会員にあっては年会費を2年間、また教室会員にあっては月会費を2ヵ月にわたり納入しない場合は、退会したものとみなす。」
⇒「会員が正会員にあっては年会費を会計年度終了時点で未納の場合、」に改定提案

⇒承認、2021年度4月1日施行で運用する。
運用にあたっては3月中旬にご案内をする次年度総会開催通知へ、会費未納者へ未納連絡と正会員継続かの意思確認を行う。
- 2) step2（2021年度教室再開）に向けての団体利用プールガイドラインに向けて
個人利用プールガイドラインは近日中に公開される。団体利用については体協と水協との協議する方向性となった。個人プールガイドラインから団体プールガイドラインへの協議前に問題点などを事前にピックアップが必要である。

提出資料の電子データは以下へ格納済。三役・理事・普及委員会などからの意見は各位で入力して下さい。

【ドロップボックス格納場所】
運営本部→財政企画・事務・広報→財政企画→22. 新型コロナ対策→新型コロナ全体スケジュール

⇒提案通りの方法で団体プールガイドラインへの協議前の問題点をピックアップする。
- 3) 理事会議事録配信時に協会 HP への前回配信から更新している内容についてはお知らせする。
また現在の配信先は「三役・理事・各委員会委員・正会員希望者」となっているが2021年度指導員庶務も送付が

必要と考える。

2021 年度からは正会員はメールアドレス登録を必須とし登録正会員へは配信とする。(本件は理事会決定事項)

⇒承認、10 月 31 日全体会議で説明を行う。

4) 9 月 24 日 (木) 会計会議議事録

⇒議事録として承認。

【会計会議議事録】

2020 年度収支予算見込み書について

【基本的な考え方】

新型コロナの影響で事業中止による支出カットはあるが、各委員会で予算案を見直しして頂いた内容を反映し、マイナスの部分は積立金から補填をする。

→2020 年度小平市水泳協会収支予算見積書にて説明を行う。

収入は 2 月 27 日振替の教室会費 (1,008,700 円を含む) が含まれる。実際の体力は 500,859 円。

支出は各委員会での事業中止等に伴い見直しを行い実質の支出合計は 997,852 円。

マイナス予算となる為、積立金から 50 万を支出する。

→新型コロナは 2019 年度から 3 月教室を中止にしたり対策を行った。2019 年度は教室も再開が出来るだろうと通常の予算計上を行ったが 2020 年度途中で教室中止・事業中止を決定した。

理事会で備品や活動補助費などの取扱いについても議論を重ね積立金からの支出決定を理事会で行った。

各委員会の 2020 年度仮払い金額 (9 月 24 日支払い)

会議管理部門 (石塚委員) ⇒18,000 円

広報委員会 (菊地委員) ⇒44,000 円

普及委員会 (萩野委員) ⇒120,000 円

競技委員会 (安部委員) ⇒53,000 円

市町村総体特別委員会 (堀尾委員長) ⇒6,000 円

マスターズ特別委員会 (金子会長) ⇒26,000 円

市民まつり実行部門 (石塚委員) ⇒17,500 円

2021 年度全体予算作成のポイント

①新型コロナの影響による教室収支予想

→理事会で説明済の資料にて再度説明

8 月 28 日現在の在籍数から、その在籍数を 1 年間実施した場合の収支予想。

成人シルバー教室 11 教室中に 7 教室が報償費・プール使用料が支払えないマイナス教室である。

ジュニア教室が開催出来るか出来ないかが全体収支予想の金額を大きく変動する。

②プールガイドラインからの教室運営予想

→第 2 回プールガイドライン調整会議にて個人利用の提示があった。3 人/レーンの為、教室開催を定員 18 名で全ての教室を「2 指導員・1 庶務」体制での収支バランス資料の説明を行った。

→①資料の全体収支より更にマイナス予算となる。

③プール利用区分及び教室時間帯と新型コロナ個人ガイドライン運用区分及び

2021 年度教室時間帯

※ガイドラインは体協側から一般公開されていない資料の為、取扱い注意。

→資料にて説明を行った。

→2021 年度も清掃・消毒の総入れ替え制は継続すると推測される。

今年度予定されたジュニア I II は現在のガイドライン区分では実施は不可能と思われる。

→新型コロナ前の一般に公開されている区分から 2020 年度の区分で教室開催出来るのは、体協へ加盟している事、体協理事・代表委員や会長などのご尽力による、過去から体協との関係を構築しているから出来る区分獲得である。

④2021 年度体育施設申請は 2020 年度同様とする

→会計会議で説明しなかったが、理事会での決定事項

※来年度の教室体制が決らないので、従来の予算計上を行い、予算審議会で調整とする。

2021 年度予算案作製にあたり各委員会からの確認事項 会議管理部門 市民まつり実行部門

→総会は実施で日程は理事会決済を受けている。懇親会は中止と決済を受けているがお弁当持ち帰りを検討したい。

→行政側の開催するか決定が不透明であるが、実施する方向で予算計上を行う。

広報委員会

→ 消耗品費がかわる。定期発行が 3 回×2 特別発行で予算計上を考えている。

Q→消耗品はなんですか？

A→ノリなどの在庫状況を確認して 2021 年度購入必要が無ければカットする。

**※消耗品は協会全体でも来年度は予算縮小が予想される、
細かな事になるが個人で保管して備品が分散したりしないように管理をお願いします。**

普及委員会

→基本的に同じであるが教室開催によって備品購入が変動する。基本的には教室の枠組を決めてから予算計上を取り組んでいく。

Q→個人ガイドラインがどの様に団体ガイドラインへ展開されるか不明であるが全体会議などで指導員庶務から意見等は収集する予定ですか？

A→普及委員会内で検討し 10 月全体会議で指導員庶務から意見は収集する。

競技委員会

→今後の教室開催状況を確認しながら記録会・市民水泳競技大会は継続に実施で予算計上を行う。

※新型コロナ感染防止対策は 2021 年度も継続すると考えられる。予算計上で収入減少に伴い支出を抑える事も必要であるが対策で必要部分は計上をお願いします。

本件は競技委員会以外でも新型コロナに係る予算計上があればピックアップして頂きたい。

市町村総体

→来年度は実施で動いているので、今年度同様な予算組を予定している。

Q→2020 年度購入した黄色シリコンキャップ購入した事を事前練習などで報告など出来ないかと理事会で依頼しているが状況を教えてください。

A→事前練習は集まりが悪いので不可である。来年度に市町村総体が実施した時に報告とする。

都育成事業特別委員会

→今年度同様に予算計上する。

マスターズ特別委員会

→今年度同様に予算計上する。

スポーツフェス

→2021 年度事業開催が不透明であるので、開催が決定してから検討する。

今後のスケジュール

- ① 9月24日(木) ⇒会計会議後に各委員会等で来年度予算案検討
※10月15日(木)までに各委員会へ入力電子データを送付します。
- ② 12月28日(月) ⇒来年度予算案の電子データ提出締切日 運営本部/清水まで
- ③ 1月14日(木) ⇒理事会 全体予算提出 電子データのみ
- ④ 1月21日(木) ⇒予算審議会 対象：三役・委員長・会計 ※予備日以降の理事会
- ⑤ 3月4日(木) ⇒理事会 来年度予算案 内部決定
- ⑥ 3月18日(木) ⇒理事会にて各委員会の仮払金の最終回収
- ⑦ 4月上旬(日程未定) ⇒会計会議 来年度の仮払い ※振込などで対応したい
- ⑥ 4月8日(木) ⇒理事会 2020年度決算決定
- ⑦ 4月17日(土) 2021年度総会

その他

- ① 運営本部(会計担当)との活動補助費を使つての懇親会について 対象：各会計と三役
⇒設営担当は広報委員会/菊地委員とする。
新型コロナの影響もあるので内容については様子を見ながら判断とする。
- ② 会計会議の情報公開について
協会HPへ写真等の様子は、公開するが議事録公開について
⇒協会HPへ写真等の公開のみとする。
- ③ 第11回理事会協議事項から
三役理事の報償費について、会計担当からの意見収集(議事録公開時は無記名とする)

A→意見なし。

B→金額についてはなにも言えない。

時間を割いて集まって頂いているので支払っても良い。

C→委員会内でも意見を収集した。支払っても良い。

D→理事会で無償から有償と決まった事になったので実現して頂きたい。

感染リスクのあるなかで会議を開催して協会運営を行っている。

会計担当や庶務へは通信費が予定通り支給となっている。三役・理事報償費をカットするのであれば、こちらもカットする必要がある。

会計担当の通信費は各委員会のみ支払いだけになっていて運営本部は辞退している。

第11回理事会議事録から

「理事会等の出席に係る理事、三役の報償費の辞退について提案」

充分な議論と検討がなされた結果新設された理事会等の出席に係る理事、三役の報償費である事は理解していますが、一時的に今年度及び来年度は、辞退する事を提案致します。今年度収支見通しで約72万円の実質的欠損を生じることが予想される中で、また前回理事会で検討された様に来年度は教室の運用体制(指導員数)や報償費減額について視野に入れながらの教室運営となる事が確実視される中で指導員の方達からの協力、理解を頂かなければならない事を配慮した上での提案です。あくまでも今般のコロナ感染禍による一時的事情との理解です。所以で廃止ではなく一時的な措置として行います。

⇒継続審議 9月24日(木) 会計会議に収支に係る事なので参加している会計担当から意見を伺う。

以下の意見要望あり

- ①三役・理事へ報償費支払う事になった目的は協会運営に対しても人材不足から、無償から有償に切り換えて、交通費などの持出しを軽減する事も目的の一つである。
今年は新型コロナの影響で感染の危険が伴う中で、三役・理事は理事会へ出席をしている。また、2020年度総会の書面表決に対して自宅まで提供して頂き作業を行っている。
今年度予算については第11回理事会で、積立金からの補填金額の協議を行い決済を受けている。教室開催をしていないが、庶務及び各委員会への会計へ年間報償費の支払は決まっている。補填金額の中に三役・理事の報償費も含まれている。過去に財政悪化した時に、教室指導に入っている三役に対して報償費削減を提案した

が却下された経緯がある。

指導員庶務の方達からの協力を得る為の提案との説明であるが、今年度から実施する必要性を説明願いたい。

②今年度は新型コロナの影響があるが各委員会も活動しているので活動補助費は削減しないと決まった。会務は各委員会だけなはなく、理事会メンバーも委員会以上に負担もある。今回の提案に違和感を感じる。

5) 今年度の予算審議会から会計関係の三役・理事出席の会議は理事会として会計に特化した会議として頂きたい。

理事会運営規定の第3条の①により会計関係は会務処理となっているので三役・理事メンバーが参集しての会議は理事会扱いで問題無いと考える。

また予算審議会は従来、理事会の中で開催をしていた経緯がある。運営本部で予算・決算を一括管理してから運営本部(財政企画)が資料等を作製して会議開催しているが、司会進行は理事長でも三役でも誰でも構わない。

第11回理事会で理事の負担についての発言もあった。合理的な会務推進をして頂きたい。

⇒臨時の理事会として会計に関する集中審議をする事で承認。なお出席者は会計担当も含む。

6) 2020年度正会員会費未納者への対応

理事会議事録のHP配信時に未納者名を公開する。

⇒HP配信時のメール送信者が正会員全員では無い為、今年度未納者が全員含まれない。公開しても効果は低いと考えられる。規約改定 39条の2のみとする。

7) 役員表彰の記録

2021年度総会時に功労者表彰対象者について(役職は2019・2020年度)

30年→清水茂彦(運営本部長)

20年→土方みどり(広報委員会委員長)

金子美津枝(広報委員会委員)

中條洋子(広報委員会委員)

竹村康代(普及委員会副委員長)

10年→菊地正子(広報委員会会計)

⇒上記対象者で承認。なお各委員会へ依頼した管理台帳も間違いなし。

8) 協会メールアドレスアクセス権者について

協会メールアドレスを外部や教室関係の窓口にする場合に現在の三役・理事以外にも副委員長もアクセス権が必要と考える。

⇒今後、協会メールアドレスを活用となるので、副委員長もアクセス権者とする。

運用は2020年度からとし、今回の理事会議事録配信後に運営本部から対象者へ連絡とする。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会

1) 水協クイズNo.7について(資料ドロップボックスに保管)

・10月10日(土)に更新するクイズですが、今回もコロナ禍に置いてのクイズですので、下記質問をMfaceの感想欄に取り入れて教室会員さんの感想やご意見を、水協だより「スイスイ」やHPでご紹介したいと思います。

・HP更新の際に本文にコロナ禍での感想の記入を依頼します。

・質問

① コロナ禍でのお家の過ごし方

② コロナの影響で教室が中止になって感じたこと

③ 教室再開に関して望むこと

④ 教室がお休みの間、水泳に変わる何かをしていましたか?

以上4点です。Mfaceでの応募の際の感想欄に追加をお願いします。

⇒HPの感想は削除して4つ質問例を選んでお答えくださいで承認。

なお、Mface の原稿は、現在のフォーマット内容の原稿として河野副会長へ提出とする。

2) クイズの当選者へのクオカードについて

クイズ No. 7 の 5 名の当選者を含む全 15 名の教室会員さんへクオカードを郵送したいと思います。
コロナ禍において体育館に来て頂くことや広報委員の手渡しは避けたいと思いますので、事前の連絡としても使いたいので 15 名のメールアドレス・電話番号・住所を教えてください。

郵送での発送の連絡と受け取り確認のため。

予算申請 役務費 郵便扱いで @63×15 名=9 4 5 円
委員会内予算で利用します。

⇒クオカードを郵送にて送付は承認。対象者の住所の宛名シールは運営本部で対応。

出金についてはコロナ感染防止対策としての対応の為、コロナ感染防止対策費用から支出とする。

6. 普及委員会

1) ジュニア水泳教室退会連絡について協議

前回の理事会にて、ジュニア水泳教室の退会窓口は協会メールアドレス一本化したらどうかとの意見あり委員会で協議実施。この中で、庶務員から運営本部へ、教室会員退会連絡を失念することなく、スムーズに運営本部に連絡がいくためにどうすべきかがポイントになった。また、庶務員と教室会員との退会までの話し合いが不可欠であることもポイントになった。

手段として

- ① 教室会員がホームページからメールフォームにアクセス
- ② 教室会員が水泳協会メールアドレス宛てに連絡
- ③ 教室会員が直接、庶務員へ連絡
- ④ 庶務員が HP に代入する。

なお、今後入会案内には、上記の手段を明記し、退会時の連絡先を教室会員がチョイスできるようにする。
河野副会長が mail フォームを作成→検討

⇒退会の正確性と利便性があるので方向性として承認。

教室開催まで時間があるので中身については継続して検討とする。

2) 2020 年度ジュニア水泳教室卒業生について協議

2020 年度の卒業対象者は 50 名

① インターナショナルスクールの児童が 1 名おり、卒業対象とするか？

- ・ インターナショナルスクールにおいては、卒業という考え方はなく、進級という考え方であること。
- ・ 小学校から高校まで義務教育という考え方があること。
- ・ 今回は、日本の学年制度に合わせ、卒業記念品(進級記念品)として贈るのが好ましいのではないかとの意見でまとまった。

⇒承認

② ジュニア 6 年生「卒業記念品の発送日」・「同封のお手紙の発送日」の検討

10 月中旬に、お手紙と記念品発送作業を行いたい。期日は、10 月 16 日 (金) 19:00～

⇒承認

3) 2021 年度市民水泳教室体制(短期教室含む)について協議

① 2021 年度 5 区分総入れ替え制開催パターン

② 2021 年度 6 区分総入れ替え制開催パターン

両方のパターンを想定し、10 月 31 日の全体会議で提起し、両方のパターンでの指導員・庶務員体制づくりのアンケートを実施したい。

また、教室が未実施のため、アンケートの手渡しができないため、郵送のうえ、記載したものを返信する形をとりたい。

⇒提出資料で承認。10 月 31 日全体会議で①②パターンの説明を行う。

Q→教室会員であれば郵送は仕方ないと思いますが、メールは活用出来ませんか？

A→連絡は再検討する。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 理事会等の出席に係る理事、三役の報酬費の辞退について提案 **第12回理事会からの継続審議**

十分な議論と検討がなされた結果新設された理事会等の出席に係る理事、三役の報酬費である事は理解していますが、一時的に今年度及び来年度は、辞退する事を提案致します。今年度収支見通しで約72万円の実質的欠損を生じることが予想される中で、また前回理事会で検討された様に来年度は教室の運用体制（指導員数）や報酬費減額について視野に入れながらの教室運営となる事が確実視される中で指導員の方達からの協力、理解を頂かなければならない事を配慮した上での提案です。あくまでも今般のコロナ感染禍による一時的事情との理解です。廃止ではなく一時的な措置として行います。

→9月24日（木）会計会議に収支に関する事なので参加している会計担当から意見を伺う。

→会計担当からの意見は協議事項の運営本部9月24日（会計会議）参照

第12回理事会の意見についても記載あり。

⇒今年度からの提案は反対多数の為、否決。

来年度については収支バランスで再検討を行う。

次回理事会 10月15日（木）19時30分～ 体育館第2会議室